

# トゲクリガニ

陸奥湾海域

*Telmessus acutidens*

地方名  
はなみがに



## 生態

- ①寿命：不明。
- ②成熟：甲長50mm以上。
- ③産卵期：9月～12月。
- ④生態：12月から翌年3月頃にふ化する。その後、脱皮と変態を繰り返し、2月から5月にかけて親ガニとほぼ同じ形となり、底生生活に移行する。
- ⑤成長：メス、オス共に満1才で甲長約50mm。メスは満2才で甲長約60mm、満3才で甲長約70mm。オスは満2才で甲長約69mm、満3才で甲長約94mm。

## 主な漁業

籠、さし網によって漁獲される。

## 漁獲と資源の動向

昭和61年の137トンピークに減少し、平成9年以降40～80トン前後で推移しているものの、最近の2カ年は増加傾向にあり、平成24年の漁獲量は80トンであった。

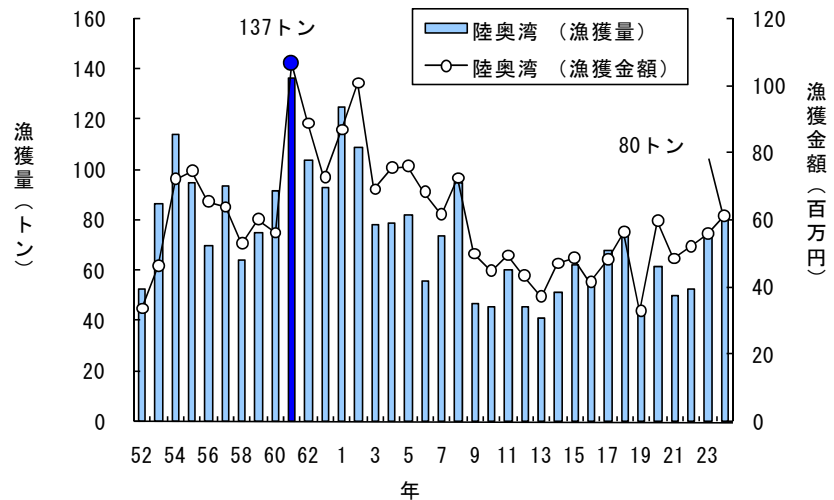


図 青森県陸奥湾海域におけるかに類の漁獲量及び漁獲金額の推移  
※トゲクリガニ以外のかにも含む数値。むつ湾では大半がトゲクリガニ。



## 資源を上手に利用するために

- トゲクリガニ資源管理計画（陸奥湾海域 平成12年3月）
  - ・オス甲長7cm未満、メス甲長6cm未満個体、水ガニ（脱皮直後の個体）の再放流などを定めた。
- ☆上記取り組みを継続することが必要。